

株式会社ロジネットジャパン（北海道 札幌市）

農業参入事例

企業概要

- 事業内容：貨物自動車運送事業、飲料水の製造販売業、旅行業 など
- 資本金：10億円
- 従業員数：2,230名（2023年3月末現在）
- 営農開始：2020年～

栽培概要

作物等	規模等	備考
馬鈴しょ・小豆・大豆	10ha（幕別町）	馬鈴しょを中心に、小豆、大豆を輪作。

北海道への農業参入経緯

- 北海道発祥の企業として、担い手の減少・高齢化や、農産物の高付加価値化といった北海道農業の課題解決を通して地域に貢献したい思いから、帯広畜産大学と産学共同事業を開始し、社内に農業部門を設立。
- 2020年に大学構内に実験ほ場を設けて馬鈴しょ生産を行い、栽培技術を習得。
- その後、十勝管内幕別町の遊休農地（約10ha）を借り、馬鈴しょ、大豆、小豆を栽培。

本業へのメリット

- 生産した農産物は物流部門の取引先企業へ販売。
結果として、**農業部門の生産物を物流部門で輸送するというつながりに発展。**
- 北海道農業の持続的発展・経済の発展に貢献することが一番の目的である。

今後の展開やビジョン

- 今後は担い手不足への対応や、6次化の実現に向けたビジネスモデルの構築を進めていきたい。
- 北海道農業の発展に貢献するための方策について模索していきたい。

